

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 1 枚]

提供日 2019/09/10

タイトル JENESYS2019 東南アジア 11ヶ国の高校生と本学学生との交流会

担当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学

国際関係学部 講師 鈴木さやか

発信担当者 054-264-5351



静岡県立大学記者提供資料

JENESYS2019 東南アジア 11ヶ国の高校生と本学学生 との交流会～羽衣伝説を中心とした地域伝承をテーマに～

9月18日に静岡県立大学において、JENESYS参加者の東南アジア11ヶ国の高校生と本学学生数十名による、「地域における伝承の役割」をテーマとした交流会を開催します。本交流会は、ラグビーワールドカップの開催を受け実施される、「対日理解促進交流プログラム・JENESYS2019日ASEAN青少年スポーツ交流(ラグビー)」(9月13日～21日)の一環として開催されるものです。交流会では、本学有志団体「羽衣つたえ隊」による羽衣劇(指導:SPAC俳優布施安寿香氏、同吉見亮氏)も披露します。

報道機関の皆様におかれましては、撮影可能ですので、当日の取材をお願いいたします。

記

- ◆日時 2019年9月18日(水) 午前9時00分から10時45分まで
- ◆会場 静岡県立大学草薙キャンパス 看護学部棟 13411教室
(各国に分かれたグループワークは、本会場の付近の小教室にて実施します)
- ◆内容 9:00～9:10 写真撮影
9:10～9:18 鬼頭宏学長挨拶
9:18～9:25 本日の交流会のテーマ説明
9:25～9:40 劇「羽衣」(演技指導:SPAC俳優布施安寿香氏、吉見亮氏)
9:45～10:05 グループワーク(各国の伝承についての話し合い)
10:10～10:35 11ヶ国代表による、グループワークの感想
10:35～10:40 寺尾康国際関係学部長挨拶
10:40～10:45 各国からのプレゼント贈呈
- ◆参加者 招へい国:ASEAN10ヶ国(インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス)及び東ティモール:計11ヶ国
招へい人数:合計165名(各国15名:高校生12名(男性・女性各6名)、引率2名、ラグビー関係者1名)

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2019」…日本とアジア大洋州の各国・地域との間で、対外発信力を有し将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史、外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目指している。

【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 国際関係学部 講師 鈴木さやか

電話 054-264-5351

メールアドレス iwakura(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp